

5-1. 学校教育・教育環境の充実

(1) 現況と課題

近年、少子化、国際化や高度情報化など社会の変化や時代の進展とともに、児童生徒を取り巻く社会環境も急速に変化しており、学ぶ意欲や学力の問題、家庭や地域社会の教育力の低下、さらには児童生徒の安全確保や安全対策など多岐にわたる問題が発生しています。

こうした問題に対処するため、本町では、二学期制、外部評価制*の導入などによる指導体制の改善をはじめ、チームティーチング*事業、少人数指導・習熟度学習の導入などによる指導方法の改善にも努めてきました。また、外国人講師の配置による英語教育、情報教育の充実にも努めてきました。

しかし、これからも価値観が多様化する競争社会の中で、児童生徒が様々な変化に柔軟に対応し、自らの個性を發揮して主体的に生きていく力、すなわち「生きる力」（確かな学力、豊かな人間性、たくましく生きるための健康・体力）を育成することが課題となっています。

(2) 5年間の政策目標

- ①次代を担う児童生徒の「生きる力」を育むため、一人ひとりに基礎的・基本的な学力・体力を身につけさせます。
- ②さまざまな体験学習や食に関する指導（学校における食育）を通して、心身ともに健康な児童生徒を育成します。
- ③老朽化した校舎等の教育施設を計画的に改修し、子どもたちが安心して学習できる安全な環境を整備します。

(3) 施策

5-1-1. 校舎等の計画的な整備

高根沢町小中学校施設整備計画に基づき、老朽化した校舎や耐震性に課題を抱える施設に対して、改修整備を計画的に実施し、地域の拠点にふさわしい安全で安心な教育環境の充実を図ります。

指標	平成 16 年度	平成 22 年度
①改築 要改築 1 箇所 (単位：箇所)	改築済 0 箇所	改築済 1 箇所
②耐震 要改修 3 箇所 (単位：箇所)	改修済 0 箇所	改修済 3 箇所
③維持補修 対象 5 箇所 (単位：箇所)	0 箇所	5 箇所

【事業】

○校舎等の計画的な整備（改築－1 箇所）

└ 北小学校改築費

○校舎等の計画的な整備（耐震－3 箇所）

└ 中央小学校耐震改修事業費

└ 北小学校特別教室棟耐震改修事業費

└ 北高根沢中学校管理教室棟耐震改修事業費

○校舎等の計画的な整備（維持補修－5箇所）

- ┃ 北小学校体育館屋根塗装事業費
- ┃ 上高根沢小学校プール塗装・プールサイド改修事業費
- ┃ 東小学校教室内改修事業費
- ┃ 阿久津小学校教室内改修事業費
- ┃ 阿久津中学校校舎外壁改修事業費

5-1-2. 基礎学力の向上

平成 18 年度より 10 年間、学習内容定着度調査を実施し、児童生徒の基礎学力を把握するとともに、チームティーチング*や少人数指導、習熟度別学習等を展開し、基礎学力の確実な定着を図ります。さらに、児童生徒に自己の学力点検の機会を提供することにより指導と評価の一体化を推進し、あわせて児童生徒の個性をさらに伸ばすための学習指導方法を研究します。

指標	平成 16 年度	平成 22 年度
基礎学力の向上 (単位：点)	—	学習内容定着度調査平均点 + 2 点

【事業】

○基礎学力の向上

- ┃ 学習内容定着度調査実施事業費
- ┃ チームティーチング*事業費

5-1-3. 体験（自然・社会・生活）学習の充実

総合的な学習の時間*や職場体験活動等を通して、協働・互助の精神や勤労観・職業観を養い、将来の自立を支援します。また、地域人材の活用を図るとともに、地域住民や学校支援ボランティアとの交流・連携を推進します。

5-1-4. 食に関する指導の充実

学校栄養士による食指導を実施し、食の安全性や健康維持に関する正しい知識の普及を図り、町・学校・家庭間における食生活の基本原則（正しい食生活は、健康な身体と心をつくること。）に対する共通認識を確立します。また、町内で生産される農産物を学校給食に積極的に導入し、地産地消を推進します。

5-1-5. 小学校における英会話学習の充実

AET（英語指導助手）を継続的に配置し、児童が英語に慣れ親しむとともに、基礎的な英会話が習得できるよう努めます。また、英語を使つてのコミュニケーション能力を高めるとともに、異文化体験活動を行うことにより、国際理解を深めます。

(4) 効率化目標

①施設・設備等の保守及び修繕

定期的な保守点検で発見された問題箇所について早期に修繕を行い、中長期的な維持管理費の削減に努めます。

②地域との交流と連携

総合的な学習*やマイ・チャレンジ事業に地域の人材を積極的に活用して地域社会との交流・連携を図り、開かれた学校づくりを推進します。

(5) サービス向上目標

- ・児童生徒の安心安全面を考慮し、施設の危険箇所についてすみやかに維持・修繕を行います。
- ・チームティーチング*事業等の活用により、一人ひとりの児童生徒にあったきめ細やかな指導を行います。
- ・ホームページや広報紙等を通して、町の制度や学校行事等について定期的かつ迅速な情報提供に努めます。